

バッハ「平均律クラヴィーア曲集第1巻」

(全6回)

作曲家・中村洋子 による アナリーゼ講座

第5回 平均律第1巻第5番 D-Dur プレリユードとフーガ

- 5番プレリユードの根底に、厳然として存在するバッハの音楽の源泉
- フーガは蓄積したエネルギーを大空に発散し、新しい幕開けとなるフランス風序曲

■日 時: 2018年9月22日(土) 14:00~18:00

■会 場: エッサム本社ビル 4階 こだまホール

住所: 東京都千代田区神田須田町1-26-3 TEL: 03-3254-8787
(JR 神田駅 北口 徒歩3分 ※エッサム1、2号館ではありません)

■受講料: 4,000円(税込)

■定 員: 70名

7月27日より
受付開始!

なぜ、平均律クラヴィーア曲集がクラシック音楽の根源なのか

★昨年出版しました《「ベーレンライター版平均律第1巻楽譜」の添付解説》、P.2~8の「バッハ序文」の解釈(中村洋子)で、この5番プレリユードについて、詳しく解説しております。"5番プレリユードは指の練習曲"とする浅薄な解説書もございますが、それは論外としましても、ここで現れる絶え間ない16分音符と、それを支えるバスの8分音符は、何を意味するのでしょうか。

★「クラヴィーアユーブング第2巻・フランス風序曲」と、「同第4巻・ゴルトベルク変奏曲、第16変奏」、そして、この「平均律第1巻5番フーガ」は、ともに《フランス風序曲》の性格を宿しています。上記私の解説書P.31~32[注28]をお読み下さい。オーケストラ作品のような、生命力溢れ、豪華な光り輝く音楽です。

(講師: 中村洋子より)

《申し込み・お問い合わせは》

アカデミア・ミュージック株式会社 企画部

Tel. 03-3813-6757 (日曜定休)

E-mail. kikaku@academia-music.com

(お申込みの際、お名前、住所、電話番号を明記してください。)

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

※お申し込み後にキャンセルされた場合、キャンセル料が発生することがございます。

詳細はお問い合わせください。

講師：作曲家 中村洋子

平均律クラヴィーア曲集第1巻 第5番 D-Dur

・プレリュード

このプレリュードは「指の練習曲」どころか、完璧な「四声体和声」によって書かれています。その「四声体」は、何を根幹としてバッハの心から湧き上がってきたのか、その源泉を具体的に、分かりやすくお話いたします。

・フーガ

4番 cis-Moll フーガの大海の波がうねるような、圧倒的なエネルギーを真正面に受け止め、跳ね返し、新しい幕開けとするフーガです。このフランス風序曲により、広大無辺の世界が眼前に広がります。この5番フーガは、「10番 e-Moll フーガ」と直結していく意外性をも秘めています。

プロフィール

東京芸術大学作曲科卒。

・2008～15年、「インヴェンション・アナリーゼ講座」全15回を、東京で開催。

「平均律クラヴィーア曲集 1、2巻アナリーゼ講座」全48回を、東京で開催。

自作品「Suite Nr.1～6 für Violoncello 無伴奏チェロ組曲第1～6番」、
「10 Duette für 2 Violoncelli チェロ二重奏のための10の曲集」の楽譜を、
ベルリン、リース&エアラー社（Ries & Erler Berlin）より出版。

「Regenbogen-Cellotrios 虹のチェロ三重奏曲集」、「Zehn Phantasien für Celloquartett (Band1, Nr.1-5) チェロ四重奏のための10のファンタジー(第1巻、1～5番)」をドイツ・ドルトムントのハウケハック社 Musikverlag Hauke Hack Dortmund から出版。

・2014年、自作品「Suite Nr. 1～6 für Violoncello 無伴奏チェロ組曲第1～6番」のSACDを、
Wolfgang Boettcher ヴォルフガング・ベッチャー演奏で発表。(disk UNION : GDRL 1001/1002)レコード芸術特選盤。

・2016年、ブログ「音楽の大福帳」を書籍化した《クラシックの真実は大作曲家の「自筆譜」にあり!》～バッハ、ショパンの自筆譜をアナリーゼすれば、曲の構造、演奏法までも分かる～(DU BOOKS社)を出版。

・2016年、ベーレンライター出版社(Bärenreiter-Verlag)が刊行したバッハ「ゴルトベルク変奏曲」Urtext 原典版の「序文」の日本語訳と「訳者による注釈」を担当。

・2016年、ギターソロと二重奏の作品集「夏日星」を収録した《CD 夏日星》を発表。

・2017年、ベーレンライター出版社(Bärenreiter-Verlag)が刊行したバッハ「平均律クラヴィーア曲集第1巻」Urtext 原典版の《「前書き」日本語訳》《「前書き」に対する訳者(中村洋子)注釈》《バッハ自身が書いた「序文」の日本語訳》《バッハ「序文」について訳者(中村洋子)による、詳細な解釈と解説》を担当。

・2017年、「チェロ四重奏のための10のファンタジー(第2巻、6～10番)」を、ドイツ・ドルトムントのハウケハック社 Musikverlag Hauke Hack Dortmund から出版。



アナリーゼ講座「平均律クラヴィーア曲集第1巻」 今後の予定

第6回：11月17日（土）14:00-18:00

会場は、エッサム本社ビル 4階 こだまホールで行います。